

結婚50周年を祝し 金婚祝賀式を開催します



今年結婚50周年を迎える夫婦を対象に、お祝いの催しを開きます。対象となる夫婦は、市役所高齢介護グループへ申し出てください。

とき 9月20日(金)午前11時開式(午後2時ごろまで) ところ SAYAKAホール・コンベンションホール 対象 9月15日現在、市内に住んでいる昭和43年9月16日～昭和44年9月15日に婚姻届を提出した夫婦 ※本籍地が大阪狭山市でない場合は、戸籍抄本(写し)1通が必要で申し込み・問い合わせ 7日(水)までに市役所高齢介護グループへ直接

シルバー人材センター会員募集

市内に住んでいる60歳以上の人で、健康で働く意欲があればだれでも登録できます。

仕事の主な内容は、植木せん定や草刈り、水やり、屋内外清掃、事業所手伝い、家事手伝い、包装・こん包、ちらし配布、あて名書き、施設管理、一般事務などがあります。

問い合わせ シルバー人材センター ☎366-2277

さやま荘クラブ員を募集

さやま荘では、26のクラブが活動していて、随時クラブ員を募集しています。見学・体験が可能です。詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ さやま荘 ☎366-2022

88歳になった人に 敬老祝金を支給します

88歳になった人を対象に、米寿のお祝いとして敬老祝金を支給します。対象者には、今月上旬に案内と申請書を送付しますので、30日(金)までに市役所高齢介護グループへ申請してください。

対象 昭和5年9月16日～昭和6年9月15日に生まれた人で、9月15日現在、3か月以上大阪狭山市に住んでいる人(市の住民基本台帳に記録されている人)

支給額 2万円

問い合わせ 高齢介護グループ

自動通話録音装置貸与申し込み受け付け



電話を使った特殊詐欺(振り込め詐欺、還付金詐欺など)被害を未然に防止するため、「自動通話

録音装置」の無償貸与の申し込みを受け付けています。

対象 高齢者(65歳以上)のひとり暮らしの世帯、高齢者のみの世帯、日中に高齢者のみとなる世帯 **申し込み** 市役所防災・防犯推進室へ直接 ※先着順。貸与時期は後日連絡します。申込書は市ホームページからもダウンロード可

問い合わせ 防災・防犯推進室

憩いの場「さやま荘」にお越しく下さい

さやま荘は、市内に住んでいる60歳以上の人が利用できます。

【青春の思い出を歌う会】とき 4日(日)午後1時～3時 ところ 大広間 **参加費** 無料

【風呂の日】とき 26日(月)午前11

時～午後5時(受け付けは午後4時30分まで) ところ 大浴場 **入浴料** 無料 ※風呂の日以外は100円

問い合わせ さやま荘 ☎366-2022

シニア向けスマホ講座

アンドロイド対象スマホ講座

スマートフォンを買ったばかりの人と慣れてきた人に分けて個別の悩みを解決します。

とき 26日(月)・27日(火)・29日(木)①午前コース／午前9時30分～11時30分(受け付けは午前9時から) ②午後コース／午後1時30分～3時30分(受け付けは午後1時から)(全3回) ところ 市役所南館・講堂 ※駐車場は使用できません。ただし、送迎の車両および自転車・バイクは可 **対象** おおむね60歳以上の人 **参加費** 2000円 **定員** いずれも15人(先着順) **持ちもの** アンドロイドスマートフォン **申し込み** はがきに「スマホ講座」と郵便番号・住所・名前(ふりがな)・生年月日・電話番号・希望コースを書いて、〒589-0005 狭山一丁目862-5 熟年いきい



き事業実行委員会事務局。左記のQRコードまたは熟年いきいき事業実行委員会ホームページ(<http://osaikiki.or.jp/jyukunen/index.htm>)からも可。25日(日)必着 **問い合わせ** 熟年いきいき事業実行委員会事務局 ☎366-8899



大島麗子さん

(69歳・大野台四丁目)

自分の気持ちを表現できるダンスを通じて、精神的に鍛えられました。すごく楽しい人生になったなと思っています。

大島さんが大阪狭山市に移り住んできたのは40年前。緑が多く静かでのんびりしたところを求めていた大島さんは、イチヨウ並木に魅せられ、すぐに住むことを決めたそうです。そして、近隣に住んでいた日本アメリカンダンスの先生と出会いました。

「もともと体を動かすことが好きではなく、考えてもいなかった世界でした。先生との出会いがきっかけでダンスを始めることになりました」

経験や基礎がなくても、音楽を聴くと自然と体が動き、自分も思ってもみないほど動けたと話す大島さん。始めて5年後には指導者として活動を始めます。社交ダンスやクラシック、ジャズ、ファンク、エアロビクス、ヨガなど、様々な動きの基礎を学んだ大島さんの振り付けは、それらの要素が含まれた創作ダンスです。

スキップやステップを踏むなどの全身を使った振り付けで、筋力アップが図れると口コミで評判に。自身の経験から「ダンスをしたことがない人でも、体を動かし、楽しんでもらいたい」と、現在、母子寡婦福祉会や作業所をはじめとするボランティアでの活動や自治会や老人会での教室の開催など、健康づくりのためのリズム体操を指導しています。

「毎日教室があり、今が一番忙しいですね。つつい指導に熱が入り、時間をオーバーすることもしばしばあります」と笑顔で話す大島さん。

「音楽に合わせて気に入った振りができると、疲れよりも充実感が勝る」とアグレッシブな大島さんは、絶えない挑戦に意欲を燃やしています。

目下、11月のはばたきフェスタでのリズム体操の発表やダンス教室の隔年ごとの発表会に向けて、練習中だそうです。

「人生、勉強し続けないといけないと強く思っています」とより高みをめざす大島さんは、目を輝かせて力強く話してくれました。